

産 業 建 設 委 員 会

令和 6 年 6 月 27 日 (木)
時 分 ～ 時 分
全 員 協 議 会 室

【委 員】川上委員長、田畑副委員長

村木委員、大谷委員、小川委員、佐々木委員、牛尾委員

【執行部】砂川副市長

(産業経済部) 佐々木産業経済部長、久佐産業経済部参事、大屋商工労働課長、
大谷産業振興課長、佐々木農林振興課長、岡田普及支援担当課長、
力石観光交流課長

(都市建設部) 倉本都市建設部長、中谷建設企画課長、渡邊建設整備課長、
皆尾維持管理課長、佐古建築住宅課長

(弥栄支所) 新開弥栄支所長、三浦産業建設課長

【事務局】大下書記

議題

1 請願審査

(1) 請願第 10 号 治和町 3-1 町内住民利用の主要道路の整備促進に関する請願について

2 陳情審査

(1) 陳情第 145 号 美川小学校建て替えに伴う浜田市道改良の陳情について

(2) 陳情第 146 号 地籍調査の迅速な実施に関する陳情について

(3) 陳情第 150 号 商業支援事業補助金に関する陳情について

3 議案第 41 号 浜田市地域定住住宅条例の一部を改正する条例について

4 議案第 43 号 工事請負契約の締結について (市道日脚治和線 (周布橋) 橋梁上部工事)

5 議案第 46 号 市道路線の認定について (国府 258 号線)

6 所管事務調査

(1) 水稻作付面積の推移について 【農林振興課】

(2) クマの出没状況について 【農林振興課】

(3) 防護柵緊急対策事業の施工箇所について 【維持管理課】

7 執行部報告事項

(1) 道の駅ゆうひパーク浜田の今後の取組みについて 【商工労働課】

(2) 市内企業の工場増設について 【産業振興課】

(3) 浜田市日本遺産石見神楽保存・継承支援事業補助金について (令和 6 年度採択団体)
【観光交流課】

(4) 市道廃止認定状況について 【維持管理課】

(5) 浜田市ふるさと体験村施設の状況等について 【弥栄支所産業建設課】

(6) その他

(配布物)

・漁業別水揚げについて 【水産振興課】

8 その他

9 地域井戸端会に寄せられた意見等への対応協議について (委員間で協議)

10 ぎかいポストに寄せられた意見等への対応協議について (委員間で協議)

令和6年5月22日

浜田市議会議長
笹田 卓 様

住 所 浜田市治和町
氏 名 牛 尾 修 二
(治和町 3-1 町内 町内会長)

住 所 浜田市治和町
氏 名 有 田 憲 二
(関係道路利用住民代表)

紹 介 議 員 芦 谷 英 夫
肥 後 孝 俊

治和町 3-1 町内住民利用の主要道路の整備促進に関する請願について

【請願の趣旨】

1 願 意

幹線道路「県道美川周布線」から治和川沿いに谷あいに入っていく市道周布55号線、通称「堤ヶ浴道路」(以下本道路と表現)の入り口からの約83メートルの区間に対して、拡張整備と適切な歩道の設置を早急に行うことを求める。

本道路は、この住宅地域へ出入りする一本のみの道路[道幅 4m 以内の「二項道路」(みなし道路)であり、大変狭いうえに歩道もない。そのため、歩行者や自転車・自動車等の通行が常時危険にさらされている状態である。早急に改善整備をお願いしたい。

2 理 由

- a. 本道路は、谷あいのこの住宅地より幹線道路につながる唯一の道路であり、住宅の増加(現在 44 軒)と宅地の造成で交通量が急増している。(地域外にある会社の駐車場所もあり。)
- b. 幅員(特に幹線道路からの侵入口より83メートルの距離区間)が大変狭いため、危険性が極めて高い。軽自動車同士さえすれ違えない道幅であり、待機場所さえもなく、歩行者すら立ち止まって自動車をやりすごさなければならない。※幅員 320 cm～360 cm。 現在は本道路と並行して流れる治和川の上流に砂防ダム建設工事を行っており、その関係車両についてのみ、農地に専用の仮設道路を設置し対応している。



- c. 住宅急増のため、未就学児、小学生、中学生、自動車免許証を所持していない大人（高齢者・免許返納者等を含む）も増加している。
- d. 住宅急増のため、自家用自動車の増加、工事車両の増加、高齢者ドライバー、介護やデイサービス送迎の車、農作業関係車両など、様々な車両の通行が急増している。
県道から本道路に入ってくる車（特に営業・介護関係、タクシーなど）は、減速・確認せずに入入してくることが多く、途中で気づき、どちらかがバックしていく場面が多く見られる。
- e. 幹線道路からの入り口（三角地帯）に、ごみステーションが設置してあり、朝の通学通勤時には、本道路に出入りする車やごみ捨てのための人、ごみ捨てで停車する車、通学通勤の歩行者で混雑し、大変危険な状況である。
- f. これらの道路状況の中で、多くの事故やトラブル、ケガや車の損傷等が起きている。
- g. 幹線道路「県道美川周布線」からの侵入箇所周辺や、工事車専用道路と本道路との合流場所の環境の整備も適切にできておらず、大変危険である。
- h. 現在設置している、砂防ダム関係車両専用道路設置期間内での工事着工が必須である。なぜなら、もし本道路の改良工事期間中に一定期間、または時間帯を決めて本道路の通行止めを行うことになると、緊急時における緊急車両の出入り、それに関連する車両の通行ができなくなってしまう。（先日の脱輪事故の時には、復旧までに仮設道路を開放してもらった。）
幹線道路へ出入りをする道が本道路しかないこの地域にとっては、生命に関する重大な問題となる。（現実として緊急車両の出入りは月に3～4回程度あり。）

以上のことから、本請願の提出に至る。

※【参考資料】

- (1)地図1
- (2)地図2
- (3)道路写真1
- (4)道路写真2
- (5)道路写真3

陳 情 番 号	145
付託先委員会	産 業 建 設 委 員 会
審 査 結 果 等	

令和 6年 5月 29日

浜田市議会 議長 笹田 卓 様

住所 浜田市内村町

氏名 高橋 達也

美川小学校建て替えに伴う浜田市道改良について

陳情の趣旨

1 願意

美川小学校の建替えに併せて、安全に出入りができるような市道の拡幅をして欲しい。

2 理由

- ① 現状では進入路が狭いため、工事用の出入り口を設置されます。しかし、完成後は常時閉鎖されると説明がありました。交差点に近く危険なため、進入路として認められないそうですが、工事用進入路で民地を買収するのであれば、その部分だけでも、現状の市道を拡幅すれば、安全に学校敷地へ出入りが可能。



- ② 学校敷地内に児童クラブが併設されます。その為、現状より夕方は保護者の迎えの車が多く出入りすることになります。
- ・ 県道の周布方面から市道へ入る部分が狭く角度が急なため入りにくい。
 - ・ 上記の理由から西方面からの車は、市道西側（雇用促進住宅方面）から入って来る車が増加する。西方面へ下校する児童は、市道を通らなくてはならないため、とても危険。

- ③ 災害時には避難所として利用できる施設とありますが、敷地だけ嵩上げされても、敷地内に入出入りする市道は冠水します。

（ハザードマップにそうあります）

災害時は工事用道路を開け出入りすることで市道を通らず出入りができるとのことですが、誰が判断し開け閉めするのか。その後出入りしやすい通路を再度締める事は、地域として理解できない。



- ④ 学校敷地だけ嵩上げし、市道から進入するには駐車場部分にスロープが必要です。

せっかく駐車場として利用できる部分もスロープになるため、駐車場として使えない。

駐車場平面部とスロープに段差が出来、動線が限定的で危険になる。



陳 情 番 号	146
付託先委員会	産 業 建 設 委 員 会
審 査 結 果 等	

令和6年5月30日

浜田市議会議長 様

陳情者

団 体 名 浅井二町内会
 代表者住所 浜田市浅井町
 役 職 町内会長
 代表者氏名 石 本 貴

地籍調査の迅速な実施に関する陳情書

陳情の要旨

令和2年の国土調査法等の改正に基づき、浜田市においても迅速かつ効率的な実施を図る取り組みが進んでいると考えますが、私の住まいする浅井二町内は、市内の中でも現況と公図の相違が見られる筆が多く見られ、新たに土地整備を進める上で、個人で筆界確定を行なう状況も散見されることから、早期に地籍調査が実施されるようご尽力をせつにお願いするものです。

陳情の理由

1. 第7次国土調査事業十カ年計画で示された効率的な調査手法を積極的に導入し、地積調査に取り組むことで、高齢化が進む当町内における今後発生してくる様々な問題解消の一助となると考えています。



浜田市議会議長笹田卓様 2024年6月3日
下記内容を執行部へ働きかけるよう検討していただきたい。

浜田市日脚町 森谷公昭

趣旨

商業支援事業補助金に関する陳情について

陳情番号	150
付託先委員会	産業建設委員会
審査結果等	

本文

「予算がないから、受け付けません」という件で、
予算の有無の判断を現実的、柔軟に判断すべきではないか？

産業経済部の補助金の件ですが、
商業支援事業補助金等について、5月の中旬の時点で、
審査もないし、合格の発表もない、市への申請はその時点で4件しかない。
こういう状況で、申請者に対して「予算がないからダメです」
というような扱いで門前払いをしたと聞いている。

1件の予算は最高200万円、合否が決まっていないどころか、
審査会さえ開かれていない状態で、「予算がない」という理由で門前払いするのはいかがなものか？

話によると、

「さらに3件申し込みがある予定なので、予算は1300万円くらいしかないので全部合格したら予算が足らなくなる」ということだった。

予算の執行はゼロ円（継続は別として）であるにもかかわらず
「予算がない」と言っているのか？

1円も執行していないのに、予算がないからと言って断るのはいかがなものか？
やるべきことは、補正を組むとか追加を考えるべきではないだろうか？

そもそも、商業支援事業は、歯抜けになった商店を埋めていこうという趣旨である。

1300万円程度の予算がそもそも少ないが、
コロナ禍が収まったこの時期に、力を入れるべき事業ではないかと考えます。
こういうことに予算を使うべきではないかと考えます。
一考をお願いいたします。



令和6年6月浜田市議会定例会議 条例議案新旧対照表

（産業建設委員会）

新 旧 対 照 表 の 見 方

1 最上部に一部改正する条例の名称及び条例番号を表記しています。

2 新旧対照表の表記は、次のとおりです。

- (1) 左欄の「現行」が改正前、右欄の「改正後（案）」が改正後の内容
- (2) 改正のある条のみ表記
- (3) 改正のある条の中の改正のない項及び号は「〔略〕」で表記
- (4) 変更のある箇所を下線で表記

〔新旧対照表例〕

浜田市●●●条例（平成●●年浜田市条例第●●号）新旧対照表 （下線部分が改正箇所）

現行	改正後（案）
（見出し） 第●条 市長は、○○○○○○○○、 <u>●●●●</u> とする。 2 〔略〕	（見出し） 第●条 市長は、○○○○○○○○、 <u>▲▲▲▲</u> とする。 2 〔略〕

目 次

議案第41号 浜田市地域定住住宅条例の一部を改正する条例について	…	1ページ
----------------------------------	---	------

浜田市地域定住住宅条例（令和2年浜田市条例第14号）新旧対照表

（下線部分が改正箇所）

現行						改正後（案）					
別表（第2条、第14条関係）						別表（第2条、第14条関係）					
名称	所在地	構造	建設年度	戸数	家賃の月額	名称	所在地	構造	建設年度	戸数	家賃の月額
〔新設〕						グリーン ハイツ	浜田市金城 町下来原181 番地5	鉄骨造2階建	平成5年 度	4 戸	30,000 円
〔新設〕						ニュー旭 ヶ丘	浜田市旭町 今市1134番 地1	鉄骨造2階建	平成5年 度	4 戸	25,000 円
市木住宅	浜田市旭町市 木3735番地1	木造平家建	平成3年 度	1 戸	28,000 円	〔削る〕					
〔略〕						〔略〕					
向野田住 宅C棟	浜田市三隅町 向野田613番 地3	木造2階建	昭 和 59 年度	2 戸	35,000 円	向野田住 宅C棟	浜田市三隅 町向野田613 番地3	木造2階建	昭 和 59 年度	1 戸	35,000 円

令和 6 年 6 月 27 日

産業建設委員会資料

都市建設部維持管理課

国府 258 号線

延長 50.9m

幅員 6.0m~10.3m

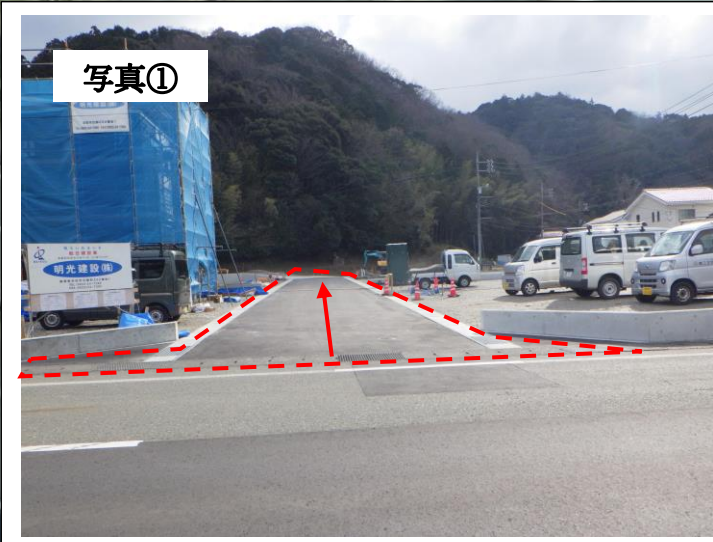
写真①

起点

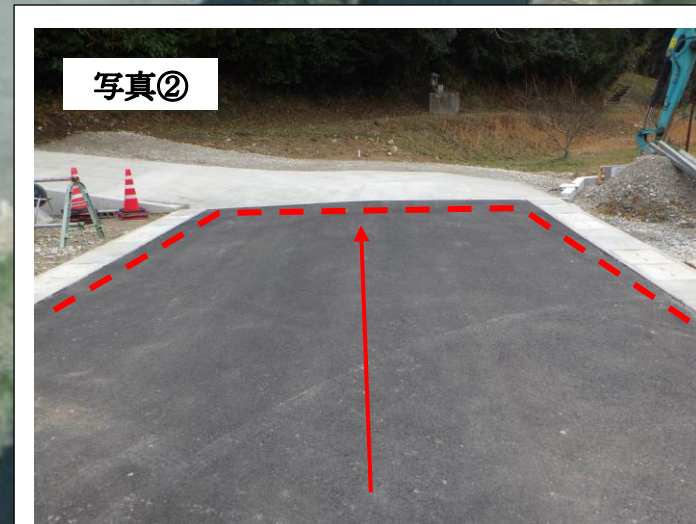
写真②

終点

写真①



写真②



水稲作付面積の推移について

1 主食用水稲

(単位：ha)

地 区	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R1 対比	
							面積	減少率
浜 田	167	156	157	161	156	153	-14	-8%
金 城	339	339	332	323	318	314	-25	-7%
旭	215	211	207	203	199	194	-21	-10%
弥 栄	169	166	164	162	164	161	-8	-5%
三 隅	137	131	124	119	109	102	-35	-26%
合 計	1,027	1,003	984	968	946	924	-103	-10%

2 転作作物※

地区	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R1 対比	
							面積	減少率
浜 田	31	43	28	28	28	29	-2	-5%
金 城	50	48	48	46	45	43	-6	-13%
旭	27	24	25	24	25	27	0	0%
弥 栄	65	66	63	60	55	59	-7	-10%
三 隅	28	28	28	31	33	31	3	11%
合 計	200	209	192	190	186	189	-11	-6%

※果樹、花木等、林地、自己保全管理を除く

3 合 計

地 区	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R1 対比	
							面積	減少率
浜 田	198	199	185	189	184	182	-16	-8%
金 城	389	387	380	369	363	357	-31	-8%
旭	242	235	232	227	224	221	-21	-9%
弥 栄	234	232	227	222	219	220	-15	-6%
三 隅	165	159	152	150	142	133	-32	-19%
合 計	1,227	1,212	1,176	1,158	1,132	1,113	-114	-9%

クマの出没状況について

1 ツキノワグマの出没状況（目撃情報）

年度	地域別ツキノワグマ目撃件数									
	R2		R3		R4		R5		R6	
浜田	90	(29)	48	(13)	28	(11)	58	(31)	37	(37)
金城	86	(25)	39	(6)	26	(9)	35	(12)	10	(10)
旭	20	(5)	22	(4)	19	(3)	42	(3)	13	(13)
弥栄	23	(6)	15	(8)	15	(2)	31	(8)	18	(18)
三隅	61	(20)	39	(6)	44	(24)	25	(12)	26	(26)
合計	280	(85)	163	(37)	132	(49)	191	(66)	104	(104)

※（）は、6月21日時点の数値

2 ツキノワグマ捕獲数

年度	地域別ツキノワグマ捕獲数（頭）				
	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
浜田	17	16	5	5	3
金城	20	6	0	5	9
旭	9	1	6	8	4
弥栄	10	2	3	2	0
三隅	5	9	5	6	3
合計	61	34	19	26	19

※令和6年度については、6月21日時点の数値

3 農作物被害状況

令和2年度 10 kg 2 千円（柿）

令和3年度 209 kg 119 千円（柿・養蜂）

令和4年度～6年度は被害なし

月別目撃情報

R6.6.21

現在

R6

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
浜田	1	20	16	0	0	0	1	1	1	1	0	0	41
金城	1	5	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10
旭	0	8	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13
弥栄	2	10	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18
三隅	6	7	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26
合 計	10	50	44	0	0	0	1	1	1	1	0	0	108

R5

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
浜田	1	20	11	11	1	2	4	4	2	0	1	1	58
金城	1	7	5	7	3	3	5	2	1	0	0	1	35
旭	0	1	7	17	3	2	5	3	0	0	1	3	42
弥栄	1	1	9	5	6	0	2	2	1	2	2	0	31
三隅	1	10	1	6	0	1	3	2	0	0	0	1	25
合 計	4	39	33	46	13	8	19	13	4	2	4	6	191

R4

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
浜田	1	9	2	2	4	4	3	2	0	0	0	1	28
金城	1	6	6	4	4	2	0	1	1	0	0	1	26
旭	0	2	3	3	1	1	3	1	4	1	0	0	19
弥栄	0	1	1	0	2	2	6	0	0	2	0	1	15
三隅	3	14	7	7	6	2	0	0	3	1	0	1	44
合 計	5	32	19	16	17	11	12	4	8	4	0	4	132

R3

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
浜田	2	5	11	18	4	2	4	0	2	0	0	0	48
金城	0	3	7	7	4	7	4	7	0	0	0	0	39
旭	0	1	5	7	1	1	4	2	0	1	0	0	22
弥栄	0	1	9	3	1	1	0	0	0	0	0	0	15
三隅	1	1	9	10	6	2	4	5	0	0	0	1	39
合 計	3	11	41	45	16	13	16	14	2	1	0	1	163

R2

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
浜田	2	16	16	11	15	8	16	4	2	0	0	0	90
金城	2	8	17	15	9	15	8	11	1	0	0	0	86
旭	1	1	3	2	0	1	9	3	0	0	0	0	20
弥栄	0	2	5	7	1	2	6	0	0	0	0	0	23
三隅	1	13	9	8	5	5	9	5	4	0	0	2	61
合 計	6	40	50	43	30	31	48	23	7	0	0	2	280

防護柵緊急対策事業の施工箇所について

1 目的

点検で把握した危険箇所と、これまでの要望で対応できていない箇所について、防護柵の修繕、更新及び設置を行い通行の安全を図る。

2 背景

令和 5 年 3 月 8 日に大田市で防護柵の腐食による転落事故が発生した。その後、本市において、道路パトロールに併せて市道及び農林道の防護柵について点検を行ったところ、経年の腐食・劣化等により修繕を必要とする箇所が多く見受けられた。

3 内容

○防護柵の修繕、更新及び設置

【浜田】34 箇所（緊急性：高 14 箇所、中 19 箇所、低 1 箇所）

【金城】39 箇所（緊急性：高 4 箇所、中 35 箇所、低 0 箇所）

【旭】49 箇所（緊急性：高 11 箇所、中 33 箇所、低 5 箇所）

【弥栄】26 箇所（緊急性：高 6 箇所、中 20 箇所、低 0 箇所）

【三隅】16 箇所（緊急性：高 1 箇所、中 6 箇所、低 9 箇所）

【合計】164 箇所（緊急性：高 36 箇所、中 113 箇所、低 15 箇所）

○整備スケジュール（緊急性の高い箇所から実施）

令和 6 年度：36 箇所

令和 7 年度：63 箇所

令和 8 年度：65 箇所

詳細は添付一覧表を参照

【市道】防護柵修繕要望箇所一覧

実施予定年度

番号	地域	町名	路線名	種別	延長(m)	緊急性	R6	R7	R8
1	浜田	熱田町	西浜田13号線	ガードレール	3	中		○	
2	浜田	高佐町	黒川上府線	ガードレール	60	高	○		
3	浜田	久代町	久代帯石線	ガードレール	5	中			○
4	浜田	横山町	美川南25号線	ガードレール	50	中		○	
5	浜田	長浜町	青線管理道	転落防止柵	20	中			○
6	浜田	田橋町	田橋原曾根本線	ガードレール	10	中			○
7	浜田	浅井町	浜田64号線	転落防止柵	50	高	○		
8	浜田	上府町	帯石線	転落防止柵	80	中			○
9	浜田	西村町	大麻25・35号線	ガードレール	40	中		○	
10	浜田	原井町	浜田352号線	ガードレール	45	高	○		
11	浜田	蛭子町	清水野原線	転落防止柵	18	中			○
12	浜田	原井町	青川長見線	転落防止柵	55	中		○	
13	浜田	横山町	美川南26号線	ガードレール	15	中		○	
14	浜田	長沢町	赤道	転落防止柵	11	中		○	
15	浜田	鍋石町	美川南6号線	ガードレール	30	中			○
16	浜田	後野町	石見北13号線	ガードレール	14	中		○	
17	浜田	熱田町	西浜田40号線	ガードレール	25	中			○
18	浜田	長浜町	周布長浜線	ガードレール	48	高	○		
19	浜田	長沢町	浜田428号線	転落防止柵	12	中		○	
20	浜田	黒川町	浜田122号線	転落防止柵	115	高	○		
21	浜田	治和町	日脚治和線	転落防止柵	3	中			○
22	浜田	長浜町	西浜田59号線	ガードレール	4	中		○	
23	浜田	久代町	国府4号線	転落防止柵	6	高	○		
24	浜田	上府町	下府上府線	ガードレール	10	低			○
25	浜田	上府町	国府168号線	ガードレール	1	中			○
26	浜田	相生町	今井迫長見線	ガードレール	20	高	○		
27	浜田	熱田町	西浜田51号線	ガードレール	20	高	○		
28	浜田	西村町	大麻30号線	ガードレール	30	高	○		
29	浜田	上府町	国府210号線	ガードレール	30	高	○		
30	浜田	上府町	国府205号線	ガードレール	25	高	○		
31	浜田	下府町	長沢下府線	転落防止柵	20	高	○		
32	浜田	国分町	国府75号線	ガードレール	10	高	○		
33	浜田	久代町	国府14号線	転落防止柵	9	高	○		
34	浜田	周布町	周布18号線	転落防止柵	10	中		○	
浜田地域 小計							14	10	10

【市道】防護柵修繕要望箇所一覽

実施予定年度

番号	地域	町名	路線名	種別	延長(m)	緊急性	R6	R7	R8
1	金城	小国郷	市道小国7号線	ガードレール	250.0	高	○		
2	金城	新生	市道久佐71号線	転落防止柵	24.0	高	○		
3	金城	追原	市道追原勝地線①	ガードレール	22.0	中		○	
4	金城	追原	市道追原勝地線②	ガードレール	30.0	中		○	
5	金城	小国郷	市道小国峠線	ガードレール	15.0	中		○	
6	金城	若生	市道波佐17号線①	ガードレール	107.0	中			○
7	金城	新開	市道七条13号線	ガードレール	62	高	○		
8	金城	登り谷	市道長田線	ガードレール	23	高	○		
9	金城	後山	市道波佐19号線①	ガードレール	56	中		○	
10	金城	後山	市道波佐19号線②	ガードレール	123	中		○	
11	金城	徳田下	市道小国8号線①	ガードレール	4	中		○	
12	金城	徳田下	市道小国8号線②	ガードレール	4	中		○	
13	金城	追原郷	市道美又6号線	ガードレール	4	中		○	
14	金城	今福	市道今福2号線	ガードレール	30	中		○	
15	金城	金田	市道下来原25号線	ガードレール	15	中		○	
16	金城	上長屋	市道上長屋上組線①	ガードレール	1	中		○	
17	金城	上長屋	市道上長屋上組線②	ガードレール	1	中		○	
18	金城	柚根	市道小国1号線	ガードレール	4	中			○
19	金城	柚根	市道柚根旭線	ガードレール	8	中			○
20	金城	田ノ原	市道小国3号線	ガードレール	8	中			○
21	金城	三栄	市道波佐25号線	ガードレール	8	中			○
22	金城	東谷上	市道長田3号線	ガードレール	6	中		○	
23	金城	長田郷	市道長田5号線	ガードレール	2	中		○	
24	金城	若生	市道波佐16号線①	ガードレール	8	中			○
25	金城	若生	市道波佐16号線②	ガードレール	4	中			○
26	金城	亀谷原	市道波佐13号線	ガードレール	4	中			○
27	金城	三栄	市道波佐35号線	ガードレール	4	中			○
28	金城	深笹上	市道波佐1号線	ガードレール	4	中			○
金城地域 小計							4	14	10

【市道】防護柵修繕要望箇所一覧

実施予定年度

番号	地域	町名	路線名	種別	延長(m)	緊急性	R6	R7	R8
1	旭	今市	森谷線	ガードレール	4	高	○		
2	旭	今市	森谷線	ガードレール	12	中		○	
3	旭	坂本	坂本小国線	ガードレール	16	中		○	
4	旭	坂本	坂本小国線	ガードレール	5	中		○	
5	旭	坂本	坂本小国線	ガードレール	12	高	○		
6	旭	坂本	坂本小国線	ガードレール	5	高	○		
7	旭	坂本	坂本小国線	ガードレール	12	中		○	
8	旭	坂本	坂本小国線	ガードレール	20	高	○		
9	旭	坂本	今市5号線	ガードレール	8	中		○	
10	旭	坂本	今市5号線	ガードレール	9	中		○	
11	旭	都川	都川23号線	ガードレール	8	中			○
12	旭	都川	八ツ木線	ガードレール	3	高	○		
13	旭	都川	八ツ木線	ガードレール	5	中			○
14	旭	都川	畑喰谷線	転落防止柵	4	中			○
15	旭	来尾	市木51号線	ガードレール	8	中			○
16	旭	来尾	市木51号線	ガードレール	12	中			○
17	旭	木田	下和田線	ガードレール	8	低			○
18	旭	木田	木田35号線（坂本橋）	ガードレール	22	中			○
19	旭	木田	木田1号線	ガードレール	52	中			○
20	旭	和田	和田102号線	ガードレール	8	中		○	
21	旭	和田	和田102号線	ガードレール	20	中		○	
22	旭	重富	和田38号線	ガードレール	12	中			○
23	旭	重富	和田81号線	ガードレール	8	中			○
24	旭	市木	市木18号線	ガードレール	24	中			○
25	旭	市木	市木60号線（柏屋橋）	転落防止柵	6	高	○		
26	旭	市木	森迫川	転落防止柵	3	高	○		
27	旭	市木	市木11号線	ガードレール	4	高	○		
28	旭	市木	市木11号線	ガードレール	9	中		○	
29	旭	本郷	和田89号線	ガードレール	29	中		○	
30	旭	本郷	和田86号線	ガードケーブル	72	高	○		
31	旭	本郷	八戸線	ガードレール	4	中			○
32	旭	本郷	八戸線	ガードレール	32	中			○
33	旭	木田	木田35号線	ガードレール	33	高	○		
34	旭	市木	市木8号線	転落防止柵	20	高	○		
35	旭	今市	今市22号線	転落防止柵	30	中		○	
旭地域 小計							11	11	13

【市道】防護柵修繕要望箇所一覽

実施予定年度

番号	地域	町名	路線名	種別	延長(m)	緊急性	R6	R7	R8
1	弥栄	門田	安城51号線	ガードレール	4	中		○	
2	弥栄	門田	安城48号線	ガードレール	200	高	○		
3	弥栄	三里	安城95号線	ガードレール	8	中		○	
4	弥栄	三里	安城95号線	転落防止柵	12	中			○
5	弥栄	程原	安城86号線	ガードレール	42	中		○	
6	弥栄	田野原	木都賀50号線	ガードレール	4	中		○	
7	弥栄	田野原	木都賀57号線	ガードレール	40	中			○
8	弥栄	小坂	畑線	ガードケーブル	92	中			○
9	弥栄	小坂	畑線	ガードレール	12	中			○
10	弥栄	栃木	安城2号線	ガードレール	8	高	○		
11	弥栄	栃木	山賀線	ガードレール	12	中			○
12	弥栄	栃木	高坂谷線	ガードレール	12	中		○	
13	弥栄	栃木	安城13号線	ガードレール	8	中		○	
14	弥栄	栃木	安城15号線	ガードレール	8	高	○		
15	弥栄	大坪	木都賀109号線	ガードレール	4	中		○	
16	弥栄	稲代	杵束安城線	ガードレール	8	中		○	
17	弥栄	野坂	野坂峠線	ガードレール	8	中		○	
18	弥栄	木都賀	木都賀37号線	ガードレール	16	中		○	
19	弥栄	程原	安城126号線	ガードレール	10	中			○
弥栄地域 小計							3	10	6

【市道】防護柵修繕要望箇所一覧							実施予定年度		
番号	地域	町名	路線名	種別	延長(m)	緊急性	R6	R7	R8
1	三隅	岡見	岡見矢原線	ガードレール	16	中		○	
2	三隅	西河内	三保86号線	転落防止柵	9	中		○	
3	三隅	西河内	三保86号線	ガードレール	4	中		○	
4	三隅	東平原	白砂27号線	ガードレール	17	低			○
5	三隅	折居	白砂38号線	ガードレール	10	低			○
6	三隅	折居	白砂38号線	ガードレール	4	低			○
7	三隅	矢原	三隅109号線	ガードレール	12	低			○
8	三隅	矢原	三隅165号線	ガードレール	4	低			○
9	三隅	井野	井野67号線	転落防止柵	16	高	○		
10	三隅	下古和	黒沢5号線	ガードレール	13	中		○	
11	三隅	井川	黒沢5号線	ガードレール	19	中		○	
12	三隅	井野	石浦線	ガードレール	4	低			○
三隅地域 小計							1	5	6
市道 合計							33	50	45

【農林道】防護柵修繕要望箇所一覽

実施予定年度

[illegible]

【農林道】防護柵修繕要望箇所一覽

実施予定年度

[illegible]

【農林道】防護柵修繕要望箇所一覽

実施予定年度

[illegible]

【農林道】防護柵修繕要望箇所一覽

実施予定年度

番号	地域	町名	路線名	種別	延長(m)	緊急性	R6	R7	R8
1	三隅	三隅町古市場	寺ヶ迫農道	転落防止柵	100	低			○
2	三隅	三隅町折居	吉浦今浦農道	ガードレール	16	中		○	
3	三隅	三隅町向野田	林道三隅線	転落防止柵	3	低			○
4	三隅	三隅町三隅	林道高城線	ガードレール	8	低			○
三隅地域 小計							0	1	3
農林道 合計							3	13	20

道の駅ゆうひパーク浜田の今後の取組みについて

1 ゆうひパーク浜田株式会社の経営状況について

新型コロナウイルス感染症の 5 類移行に伴い様々な制限が緩和され、経済活動や地域の交流、活動が復活基調となり、入込客数、売上高ともに回復しました。また、「収益力改善計画」に基づき、経費の見直しを継続し、民設民営から公設民営への移行、建物売却が実現したことにより、収益は大きく改善しました。

(1) 総入込客数 304,514 人（前期比 15,435 人、増減率 5.3%）

(2) 売上高 328,939 千円（前期比 28,642 千円、増減率 9.5%）

※主な売上高 物販部門：172,839 千円（前期比 17,122 千円、増減率 11.0%）

飲食部門：156,025 千円（前期比 13,266 千円、増減率 9.3%）

(3) 第 32 期（令和 5 年度期）の決算状況（単位：千円）

	当期(R5 年度期)	前期(R4 年度期)	前年度増減
売上高	328,939	300,297	28,642
売上総利益	142,422	131,874	10,548
販売管理費	138,007	145,315	▲7,308
（内減価償却）	16,112	19,847	▲3,735
営業利益	4,415	▲13,441	17,856
経常利益	12,660	▲4,332	16,992
当期利益	11,951	▲207,498	219,449

(4)監査役の退任

6/24 株主総会において、副市長の監査役の退任が承認された。

2 事業者選定支援等アドバイザー業務の進捗状況について

(1) 事業コンセプト

「「道の駅」ゆうひパーク浜田リニューアル基本方針」と「道の駅」登録案内・要綱に基づき、公募における事業コンセプトを以下のとおり整理しました。

事業全体の方針 （目指す姿）	①「道の駅」としての基本的な機能を有すること（休憩機能、情報発信機能、地域連携機能）。 ②市民や観光客等の道路利用者に対し、地域の魅力を発信し、集客力を高め持続可能な交流拠点としての賑わい施設であること。 ③周辺住民や道路利用者の防災拠点でもあることから、防災に対応した施設運営ができる施設であること。
-------------------	---

(2) 前提条件

- ・選定された民間事業者が設置者となり「道の駅」としての運用を継続すること
- ・市所有の「道の駅」施設は普通財産として貸付ける
(建替えは想定していないが、リニューアルは可)
- ・国所有の土地の占用条件は特になし
(駐車場スペースの拡大・縮小は想定していない)
- ・事業の範囲は、「道の駅」ゆうひパーク浜田及びゆうひ公園の「改修設計・改修・維持管理・運営」を想定している
- ・「道の駅」ゆうひパーク浜田及びゆうひ公園の一体的活用を含め、民間事業者の自由な発想による提案を求める

(3)進捗状況

令和5年12月 第1弾紙面サウンディング

令和6年1月 第2弾WEBサウンディング

6月 第3弾WEBサウンディングを実施中

第3弾WEBサウンディングにおいては、実施方針案（事業範囲、独立採算、スケジュール等）を踏まえた参入可否について確認中

(確認事項)

事業範囲	設計、建設(改修)、工事監理、維持管理・運営の全て
事業手法	「道の駅」施設の無償貸付、「道の駅」設置者となる
事業期間	再整備後の開業日から10年～20年の範囲
費用負担	独立採算方式

3 今後のスケジュール

令和6年7月	サウンディング結果により、募集要項整理
令和6年8月	募集要項等の公表、公募開始
令和7年3月	次期運営事業者決定
令和8年4月	リニューアルオープン
令和17年度～令和28年度	事業終了（契約期間10～20年間）

市内企業の工場増設について

このことについて、市内に事業所を持つ 2 事業者が、以下のとおり浜田市内に工場を増設されます。

なお、島根県及び浜田市の企業立地制度を活用する予定としています。

【双洋電機株式会社】

1 会社概要について

- (1) 会 社 名：双洋電機株式会社
- (2) 所 在 地：益田市須子町 391-1
- (3) 代表者名：代表取締役社長 柳井 達也
- (4) 設立年月：昭和 57 年 6 月
- (5) 資 本 金：10,000 千円
- (6) 従業員数：145 名
- (7) 事業内容：半導体製造装置用ハーネス製造、ケーブル加工
基板実装・組立等の請負業務

2 計画の概要について

- (1) 立地場所：浜田市高佐町 627 番 2（石央物流団地内）
- (2) 敷地面積：3,170 m²
- (3) 建物面積：1,000 m²
- (4) 投下資本額 299,690 千円
 - (内訳) 土 地 38,350 千円
 - 建 物 250,000 千円
 - 償却資産 11,340 千円
- (5) 操業開始：令和 6 年 10 月
- (6) 新規雇用：操業後 3 年間で 12 名（うち常用従業員 3 名 予定）
- (7) 事業内容：半導体製造装置用ハーネス製造、ケーブル加工

【有限会社江木蒲鉾店】

1 会社概要について

- (1) 会 社 名：有限会社江木蒲鉾店
- (2) 所 在 地：浜田市朝日町 1426 番地 4
- (3) 代表者名：代表取締役社長 江木 修二
- (4) 設立年月：昭和 37 年 1 月
- (5) 資 本 金：9,000 千円
- (6) 従業員数：21 名
- (7) 事業内容：魚肉練り製品製造(赤てん・各種てんぷら・蒲鉾等)

2 計画の概要について

- (1) 立地場所：浜田市下府町 327-92 （石央物流団地内）
- (2) 敷地面積：2,150.14 m²
- (3) 建物面積：1,205.95 m²
- (4) 投下資本額 333,000 千円
 - (内訳) 土 地 42,000 千円
 - 建 物 168,000 千円
 - 償却資産 123,000 千円
- (5) 操業開始：令和 6 年 11 月
- (6) 新規雇用：操業後 3 年間で 3 名（予定）
- (7) 事業内容：魚肉練り製品製造(赤てん・各種てんぷら・蒲鉾等)

浜田市日本遺産石見神楽保存・継承支援事業補助金について
(令和 6 年度採択団体)

浜田市内で活動する石見神楽を継承する団体を対象に、用具の取得に要する経費を補助する「浜田市日本遺産石見神楽保存・継承支援事業補助金」について、令和 6 年度の採択団体が、5 月 19 日（日）に開催した同事業補助金選定委員会において選定されましたので報告します。

- 1 受付期間 令和 6 年 4 月 8 日（月）～4 月 30 日（火）
- 2 申請件数 12 団体
- 3 予算額 22,166 千円
- 4 申請総額 19,587 千円
- 5 選定件数 12 団体
- 6 交付決定総額 19,587 千円
- 7 採択団体

地区	団体名	内容	交付決定額
浜田	石見神楽周布青少年保存会	肩切 2 鎧 2 鎧下 2	2,000 千円
浜田	石見神楽美川西神楽保存会	刺繍鬼着 1 刺繍下着 2 蛇胴 1 刺繍大口袴 2 刺繍カルサン 2	2,000 千円
浜田	石見神楽細谷社中	刺繍大口袴 3 刺繍鎧下 4 御座袴 2 蛇胴 2	1,948 千円
浜田	西村神楽社中	肩切 2 陣羽織 1	2,000 千円
浜田	浜田市職員石見神楽同好会	鬼着 1 蛇頭 2 蛇胴 2	2,000 千円
浜田	石見神楽長澤社中	鬼着 1 大口袴 1 蛇頭 1 蛇胴 1	2,000 千円
金城	追原神楽社中	刺繍水干 1 肩切 2 鎧 2	2,000 千円
金城	青原神楽社中	鬼着 1 刺繍大口袴 2 金襴大口袴 1 狩衣 1	1,997 千円
旭	丸原神楽社中	刺繍中割れ幕 1 刺繍下着 2 鎧 2 小太鼓 1	922 千円
旭	都川神楽団	天蓋幕	184 千円
三隅	岡見てんつくてん	蛇胴 6	936 千円
三隅	井野神楽	スサノオ抱衣 1 鬼着 1	1,600 千円
合計			19,587 千円

浜田市日本遺産石見神楽保存・継承支援事業補助金について
(令和5年度実績)

- 1 採 択 団 体 7 団体
2 交 付 総 額 12,816 千円
3 取得した用具

団体名（補助金交付額）・用具等	
周布鷺巣神楽保存会 (1,936 千円) 水干 大口袴 2 	石見神楽上内田保存会 (2,000 千円) スサノオ衣裳 鎧 2、陣羽織、肩切 2 蛇胴 
有福神楽保持者会 (2,000 千円) 日本武尊肩切 3 水干 	小笹神楽社中 (2,000 千円) 水干 チョッキ 吊袴 蛇胴 2 
波佐常盤倶楽部 (2,000 千円) 前垂れ 2 狩衣 4 スサノオ衣裳 法印衣、カルサン 鶴面 神楽幕、一文字幕 	本郷神楽社中 (1,280 千円) 鎧 4 鎧下 4 大口袴 2 
岡崎神楽社中 (1,600 千円) 鬼着 カルサン 狩衣 	

令和 6 年 6 月 27 日
産業建設委員会資料
都市建設部維持管理課

市道の廃止・認定の状況について

市道台帳修正済み路線 (令和 5 年 3 月 31 日までの告示分)	路線数	延長 (m)
	3,595	1,541,364.0

その後の廃止・認定

	区 分	路線数	延長 (m)
令和 5 年 6 月 議会	廃止路線	0	0.0
	認定路線	1	75.0

	区 分	路線数	延長 (m)
令和 5 年 9 月 議会	廃止路線	3	2,256.0
	認定路線	4	2,252.5

	区 分	路線数	延長 (m)
令和 6 年 3 月 議会	廃止路線	0	0.0
	認定路線	1	106.2

区分	路線数	延長 (m)
廃止路線計	3	2,256.0
認定路線計	6	2,433.7

浜田市ふるさと体験村施設の状況等について

1 令和 5 年度の決算状況について

(1) 宿泊組数・人数

ア 宿泊組数 106 組(計画 321 組、達成率 33.0%)

イ 宿泊人数 534 人(計画 763 組、達成率 70.0%)

(2) 客室稼働率

項 目	桑 田	箸 立	ログ 6 人用	ログ 2 人用
①利用客室数	29	16	38	27
②総客室数	164	164	328	492
③客室稼働率 (①/②)	17.7%	9.8%	11.6%	5.5%

(3) 事業別売上

(税抜き、単位:千円)

項 目	計 画	実 績	達成率
宿泊事業	6,722	2,456	36.5%
体験交流事業	3,946	340	8.6%
飲食事業	5,097	6,284	123.3%
物品販売事業	1,997	439	22.0%
合 計	17,762	9,519	53.6%

(4) 損益計算書

(税抜き、単位:千円)

科 目	金 額	備 考
売上高	9,519	
売上原価	2,747	
売上総利益	6,772	
販売費及び一般管理費	15,664	
営業損失	8,892	
営業外収益	9,989	指定管理料 9,345 千円を含む
営業外費用	688	
経常利益	409	
税引前当期純利益	409	
法人税等	167	
当期純利益	242	

年度前半の広報・PRの不足及び提供コンテンツが十分に整備できなかったため、飲食事業以外の売上は計画数値を大きく下回ったが、販売管理費の節減に努めた結果、当期純利益 242 千円を計上した。

2 体験プログラムの実施状況について

(1) やさか表現大学

地元講師が指導する、農業体験を中心とした年間プログラムを実施中。

○第1回 田植え体験

日時 5月11日(土) 9:00～14:00

場所 町内圃場(小坂集落)

内容 田植え(手植え・機械作業)、講師講和



○第2回 野菜苗植え・種まき体験

日時 6月8日(土) 9:00～14:00

場所 町内圃場(小坂集落)

内容 夏野菜・サツマイモの苗植え、種まき、講師講和



(2) 今後のスケジュール

- | | | |
|-----------|-----|--------------|
| 7月27日(土) | 第3回 | 草取り・ソバの種まき体験 |
| 8月10日(土) | 第4回 | B B Q大会 |
| 9月15日(日) | 第5回 | 収穫祭 |
| 10月12日(土) | 第6回 | 稲刈り体験 |

※この他、月一回の実施予定で内容を検討中

〈令和6年5月〉

漁業別水揚げについて（報告）

令和6年6月27日
産業建設委員会資料No.1
産業経済部水産振興課

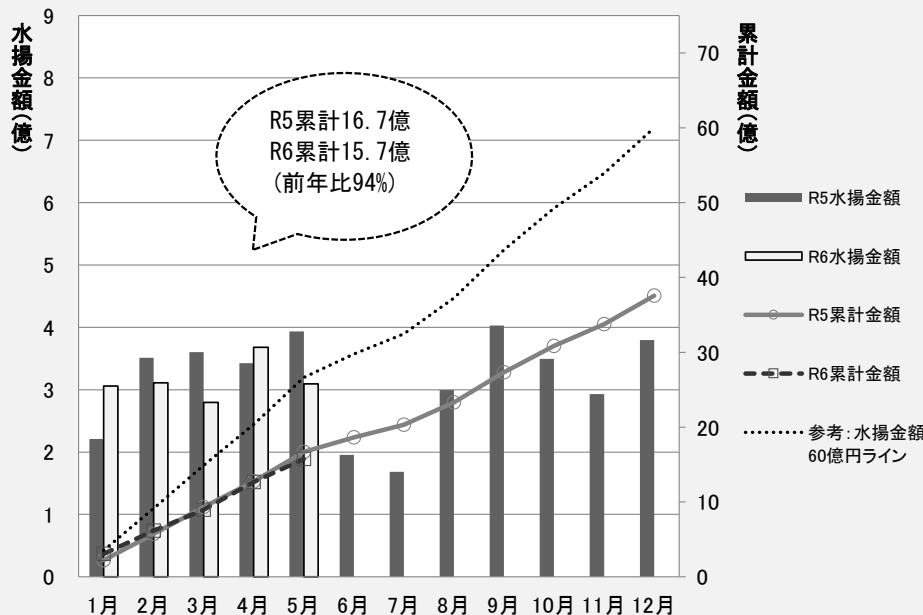
◆全体状況◆ 水揚量：1,024トン（前年比：71%、▲419トン） 水揚金額：3億919万円（前年比：79%、▲8,408万円）

【地元沖合底びき網漁業】 水揚量：188トン（前年比124%、37トン）
水揚金額：1億6,226万円（前年比159%、6,041万円）

魚種名	年度	数量(t)	金額(千円)	平均単価/kg
ノドグロ (メキン除く)	R5.5	0.4	2,396,304	5,612円
	R6.5	5.0	25,880,535	5,168円
アナゴ	R5.5	9.2	9,410,310	1,019円
	R6.5	24.2	20,805,569	860円
マダイ	R5.5	7.2	7,246,643	1,007円
	R6.5	15.5	12,758,500	825円
ミズカレイ	R5.5	3.3	3,448,418	1,043円
	R6.5	7.6	7,440,282	984円

◆例年5月は近海で操業するが、1ヶ統が切上げ直前まで対馬沖で操業したため、ノドグロの漁獲量が大幅に増加した。

R5・R6 水揚金額



【地元中型まき網漁業】 水揚量：164トン（前年比41%、▲233トン）
水揚金額：2,873万円（前年比42%、▲3,947万円）

魚種名	年度	数量(t)	金額(千円)	平均単価/kg
マアジ	R5.5	101.0	38,097,670	377円
	R6.5	29.9	11,163,734	374円
マサバ	R5.5	292.6	28,903,834	99円
	R6.5	128.9	16,594,594	129円
スルメイカ	R5.5	0.8	470,826	576円
	R6.5	0.3	133,434	382円

◆時化等の影響で入港回数が昨年12回に対し、今年は8回と少なかったため水揚量、金額ともに減少した。どんちっちアジ初日(5月23日)

【大中型まき網漁業】 水揚量：578トン（前年比97%、▲20トン）
水揚金額：8,885万円（前年比80%、▲2,195万円）

魚種名	年度	数量(t)	金額(千円)	平均単価/kg
マアジ	R5.5	202.6	71,856,958	355円
	R6.5	213.4	44,699,818	209円
マサバ	R5.5	385.9	36,185,145	94円
	R6.5	214.2	21,231,191	99円
ブリ	R5.5	1.3	137,808	110円
	R6.5	41.6	8,534,646	205円

◆5月に入ってからイワシの水揚げがあり、アジ、サバの水揚げが減少する要因となった。またどんちっちアジの水揚げが無かったことも魚価下落に大きく影響した。

【小型いか釣(5t以上)】 水揚量：1.7トン（前年比14%、▲11トン）
水揚金額：191万円（前年比18%、▲877万円）

魚種名	年度	数量(t)	金額(千円)	平均単価/kg
ケンサキイカ	R5.5	6.0	7,310,447	1,220円
	R6.5	0.5	1,047,114	2,021円
スルメイカ	R5.5	6.3	3,359,858	537円
	R6.5	1.1	861,711	753円

◆ケンサキイカ・スルメイカともに去年を下回る水揚げであった。

令和5年 令和6年 漁業別水揚げ比較表

5月

漁業種類	年	数量(kg)	比率(%)	金額(税抜)	比率(%)	金額(税込)
01 沖合底曳網(地元船)	5	151,400.0	124.3	94,311,318	159.3	101,856,252
	6	188,152.9		150,245,276		162,264,900
02 沖合底曳網(地元外)	5	0.0	-	0	-	0
	6	0.0		0		0
03 小型底曳網	5	0.0	-	0	-	0
	6	0.0		0		0
04 大中型旋網	5	597,612.0	96.7	102,589,226	80.2	110,796,362
	6	577,805.0		82,264,343		88,845,491
05 中型旋網(地元船)	5	397,002.3	41.3	63,142,231	42.1	68,193,608
	6	163,872.0		26,597,321		28,725,106
06 中型旋網(地元外)	5	208,742.0	-	43,880,167	-	47,390,584
	6	0.0		0		0
07 小型いか釣(5t以上)	5	12,257.0	13.6	9,883,210	17.9	10,673,869
	6	1,662.0		1,767,430		1,908,825
08 いか釣(5t未満)	5	1,240.0	26.1	930,290	39.9	1,004,713
	6	324.0		371,230		400,929
09 大型定置網	5	30,859.8	41.4	12,599,332	44.3	13,607,283
	6	12,785.8		5,575,922		6,021,998
10 小型定置網	5	1,416.0	-	593,150	-	640,602
	6	0.0		0		0
11 しいら網	5	0.0	-	0	-	0
	6	0.0		0		0
12 一本釣(浜田)	5	13,033.6	75.6	4,138,006	54.5	4,469,044
	6	9,857.3		2,255,125		2,435,534
13 一本釣(国府)	5	3,152.7	98.6	2,454,782	37.5	2,651,167
	6	3,107.2		920,225		993,844
14 一本釣(長浜)	5	986.0	187.5	1,077,515	150.4	1,163,716
	6	1,849.1		1,620,436		1,750,067
15 一本釣(津摩)	5	1,230.8	84.8	806,828	108.7	871,376
	6	1,044.2		877,060		947,226
16 一本釣(三隅)	5	758.0	36.6	614,390	39.3	663,544
	6	277.1		241,500		260,820
17 一本釣(江津)	5	8,695.2	94.4	2,787,600	90.7	3,010,607
	6	8,210.2		2,529,680		2,732,056
18 近隣支所	5	5,178.6	34.7	3,817,244	43.2	4,122,624
	6	1,797.7		1,647,565		1,779,371
19 その他	5	197.7	41.8	355,596	51.0	384,041
	6	82.7		181,370		195,880
20 陸送	5	9,766.4	548.4	20,159,505	45.6	21,772,266
	6	53,558.2		9,193,869		9,929,380
合計	5	1,443,528.1	71.0	364,140,390	78.6	393,271,658
	6	1,024,385.4		286,288,352		309,191,427
前年との増減		-419,142.7		-77,852,038		-84,080,231

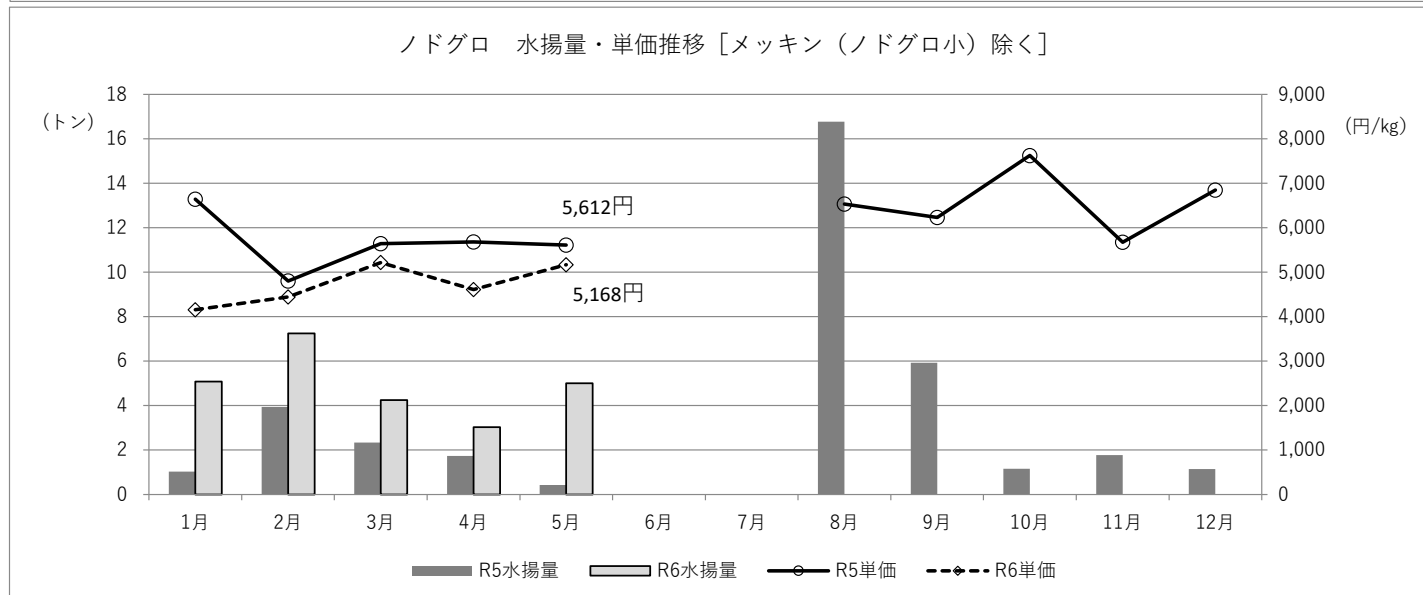
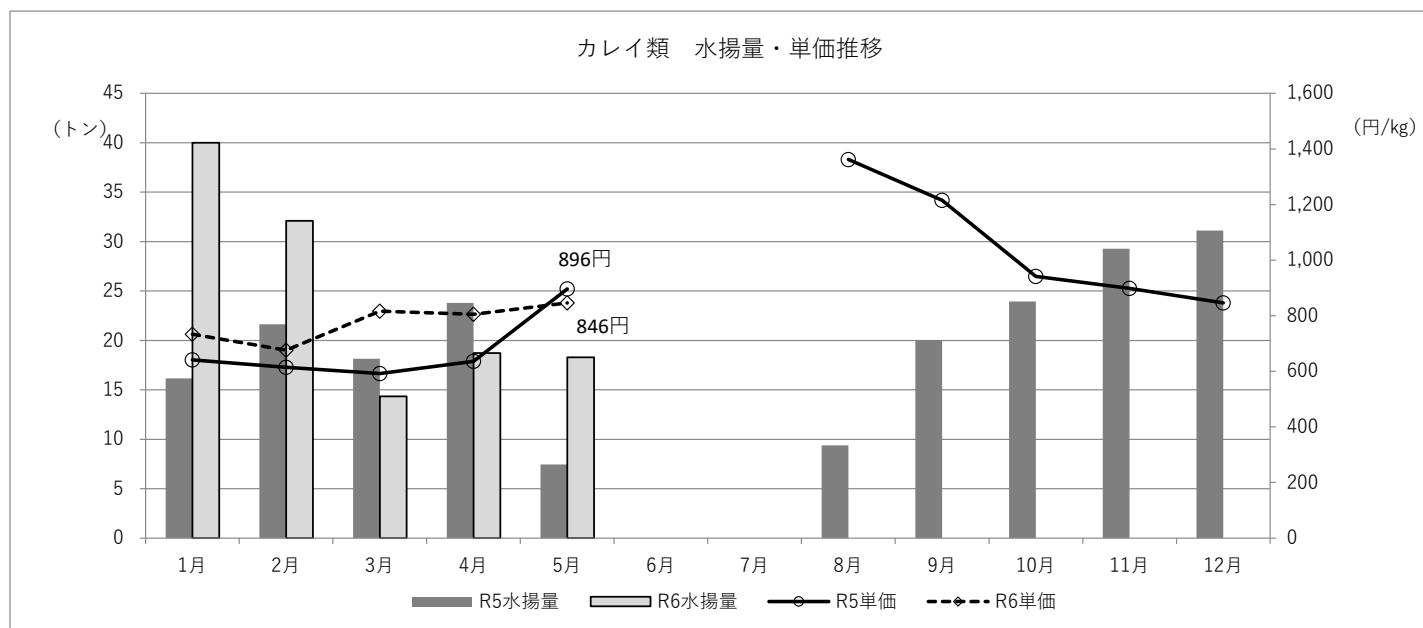
1月～5月累計

数量(kg)	比率(%)	金額(税抜)	比率(%)	金額(税込)
945,486.5	110.0	643,198,269	129.5	694,654,285
1,040,430.6		833,037,192		899,680,170
0.0	-	0	-	0
0.0		0		0
0.0	-	0	-	0
0.0		0		0
3,128,547.0	97.9	426,810,667	77.7	460,955,514
3,063,289.0		331,742,399		358,281,792
1,161,236.9	57.1	150,671,430	63.1	162,725,144
662,515.0		95,140,178		102,751,390
568,541.0	53.7	96,495,006	52.8	104,214,609
305,492.0		50,995,535		55,075,178
63,787.0	15.7	44,991,190	21.5	48,590,488
10,021.0		9,675,740		10,449,799
2,424.0	28.7	2,175,400	32.5	2,349,432
696.0		707,150		763,723
44,602.2	230.5	21,826,882	106.0	23,573,036
102,794.1		23,129,329		24,979,676
2,394.0	-	694,550	-	750,114
0.0		0		0
0.0	-	0	-	0
0.0		0		0
42,950.9	107.0	16,322,681	171.9	17,628,501
45,952.3		28,059,846		30,304,642
13,568.8	143.7	6,303,591	80.9	6,807,874
19,500.7		5,097,543		5,505,346
5,856.5	154.1	7,711,530	133.3	8,328,461
9,026.8		10,278,559		11,100,842
3,512.2	104.4	4,920,482	107.0	5,314,129
3,667.1		5,266,972		5,688,327
5,312.2	78.0	3,416,910	96.2	3,690,264
4,141.9		3,287,030		3,549,994
18,855.3	110.9	8,949,257	126.5	9,665,197
20,910.2		11,322,652		12,228,464
23,404.1	168.1	13,899,584	67.3	15,011,551
39,350.2		9,353,209		10,101,467
1,099.6	55.7	1,071,413	60.6	1,157,119
612.2		648,930		700,844
42,495.3	180.0	94,828,466	41.7	102,414,746
76,491.7		39,573,525		42,739,409
6,074,073.5	89.0	1,544,287,308	94.4	1,667,830,464
5,404,890.8		1,457,315,789		1,573,901,063
-669,182.7		-86,971,519		-93,929,401

令和6年6月27日
産業建設委員会資料No.2
産業経済部水産振興課

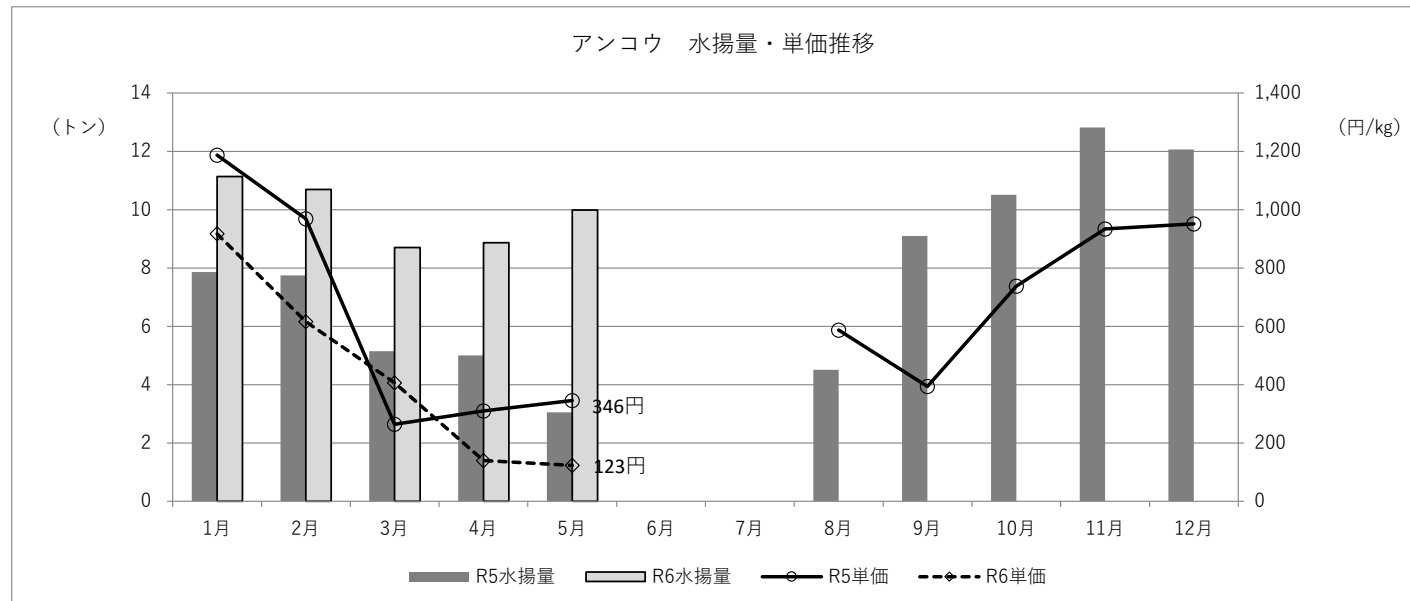
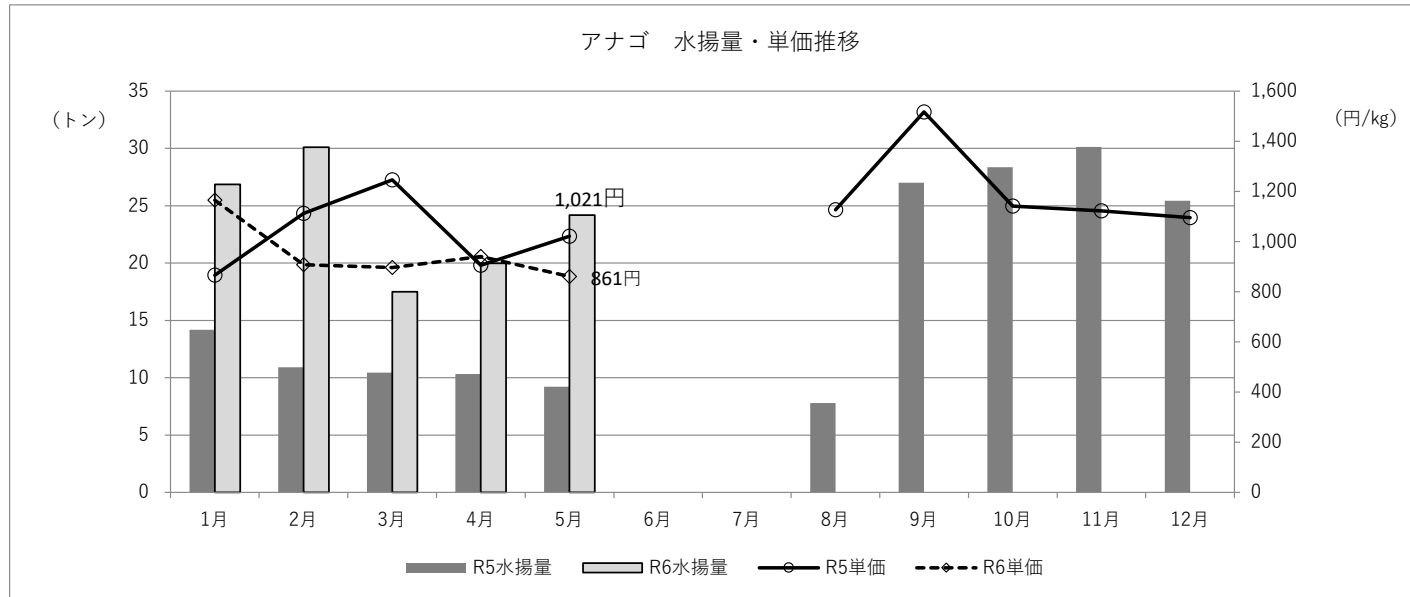
地元沖合底びき網漁業 主要魚種水揚量・単価の推移

令和6年6月27日
産業建設委員会資料No.3
産業経済部水産振興課



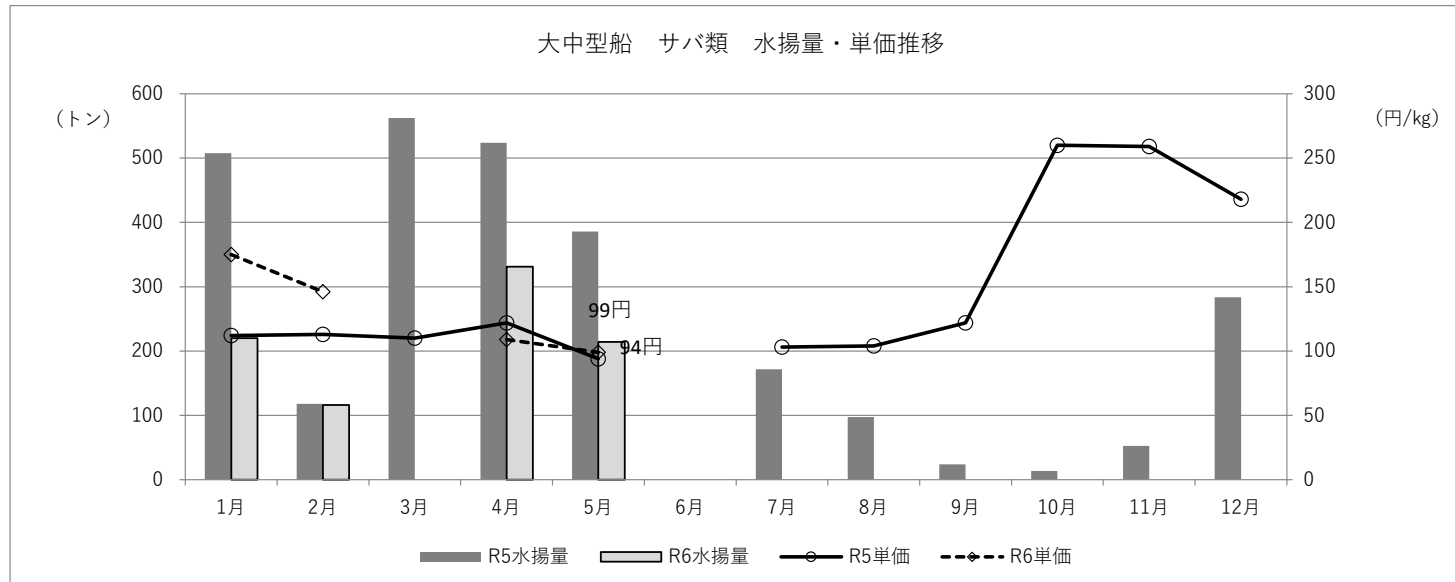
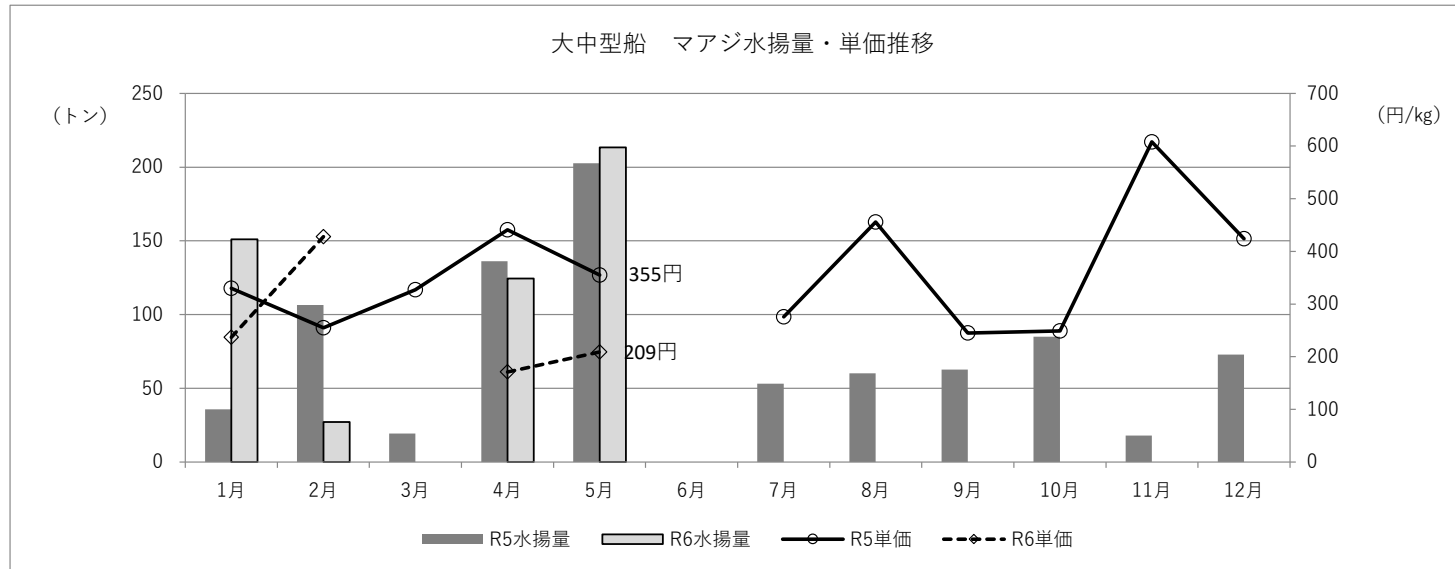
地元沖合底びき網漁業 主要魚種水揚量・単価の推移

令和6年6月27日
産業建設委員会資料No.4
産業経済部水産振興課



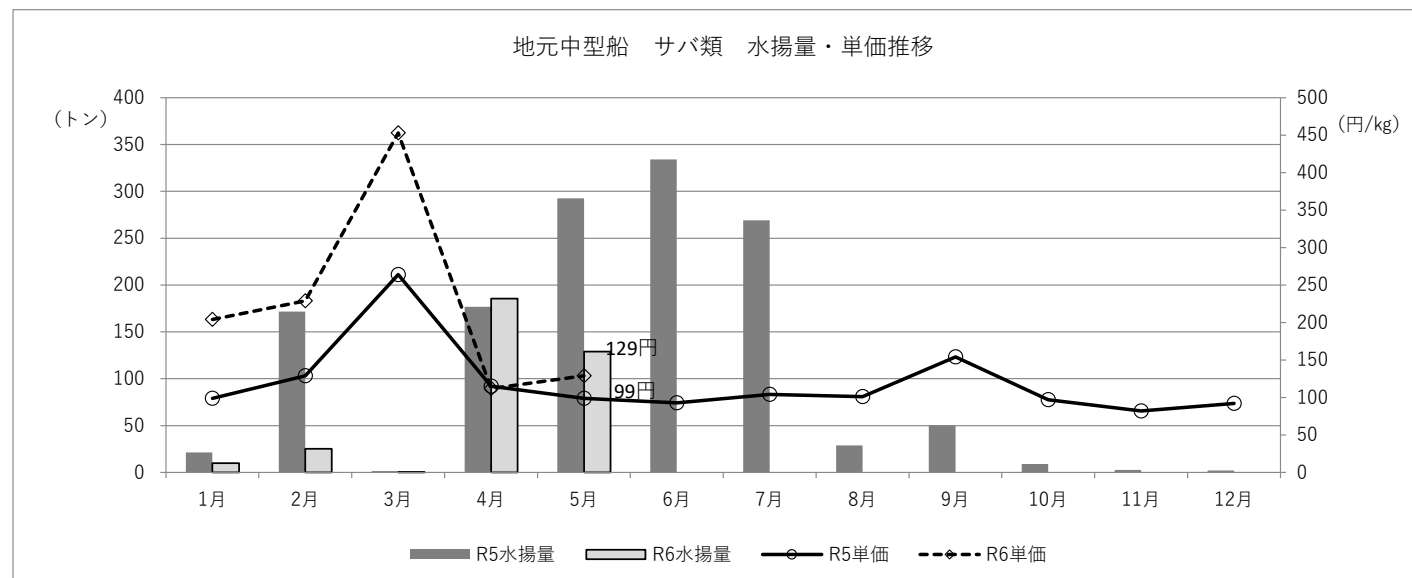
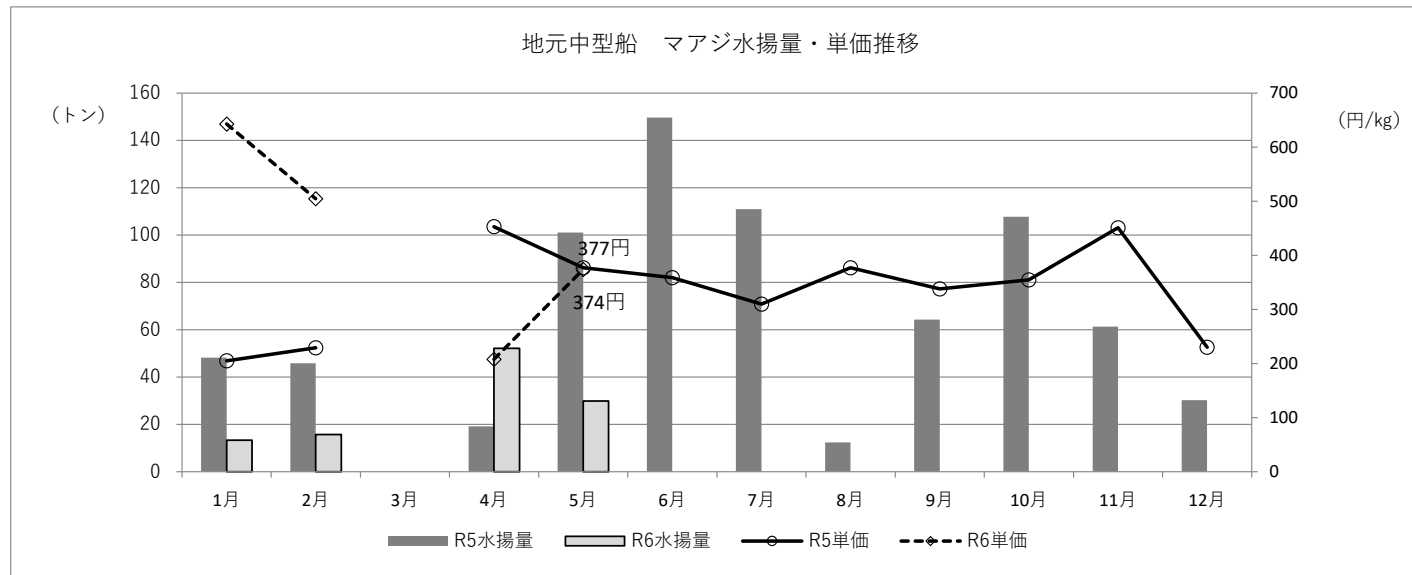
大中小型まき網漁業 主要魚種水揚量・単価の推移

令和6年6月27日
産業建設委員会資料No5
産業経済部水産振興課



地元中型まき網漁業 主要魚種水揚量・単価の推移

令和6年6月27日
産業建設委員会資料No.6
産業経済部水産振興課



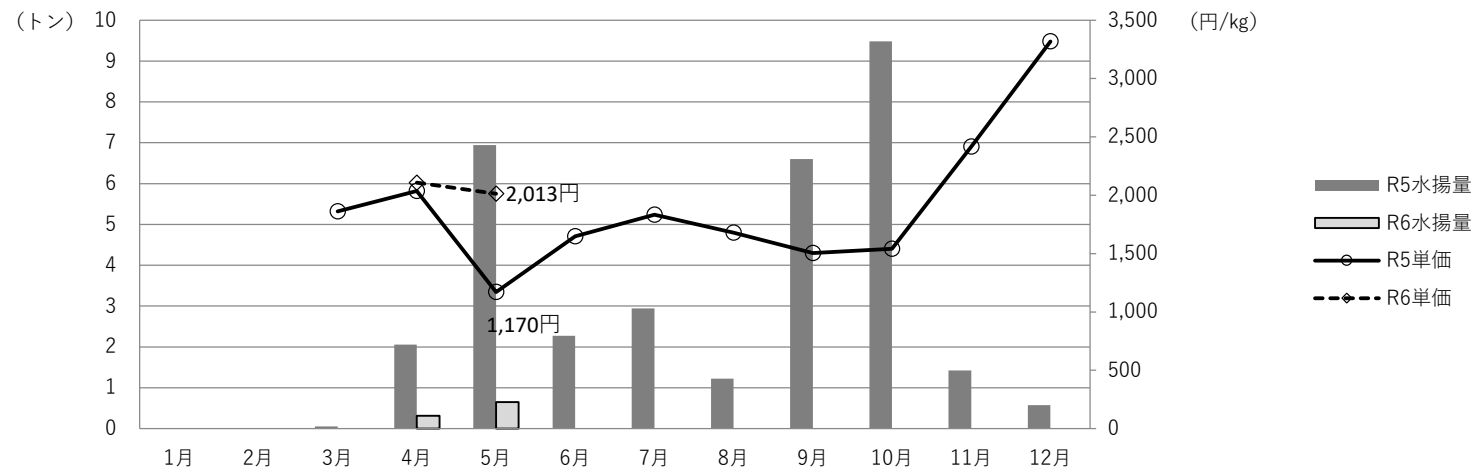
いか釣漁業（5t以上・5t未満） 主要魚種水揚量・単価の推移

令和6年6月27日

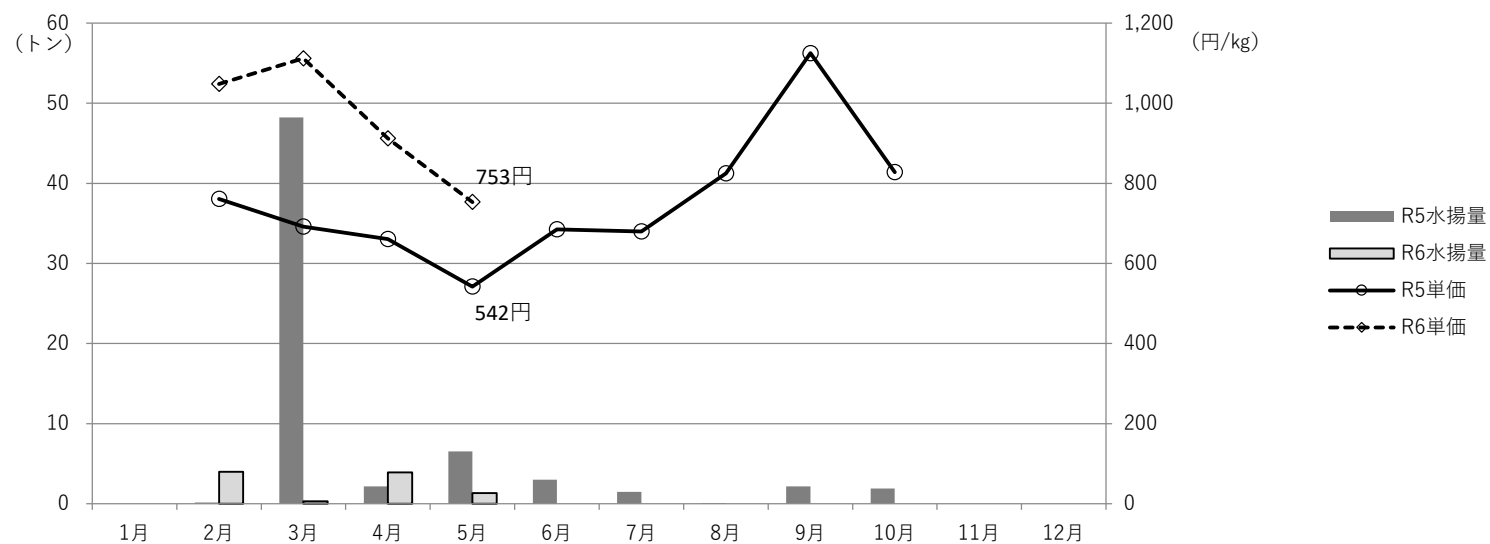
産業建設委員会資料No.7

産業経済部水産振興課

ケンサキイカ 水揚量・単価推移



スルメイカ 水揚量・単価推移



令和 6 年 6 月 17 日

福祉環境委員長 三 浦 大 紀 様
産業建設委員長 川 上 幾 雄 様
議会運営委員長 柳 楽 真智子 様

議会広報広聴委員会

委員長 村 武 まゆみ



ぎかいポストに寄せられた意見等への対応協議について

ぎかいポストに寄せられた意見について、別添意見等一覧表を提供いたします。

お忙しいところ恐縮ですが、貴委員会にて議会としての対応をご協議いただき、協議経過及び結果を令和 6 年 6 月 28 日（金）15 時までにご報告くださいますようお願いいたします。

報告いただいた内容は、はまだ議会だより Vol.74（令和 6 年 9 月 1 日発行予定）に掲載予定です。

ぎかいポストに寄せられた意見等対応報告

福祉環境委員会

意見	対応経過及び結果
ごみの分別多い	

ぎかいポストに寄せられた意見等対応報告

産業建設委員会

意見	対応経過及び結果
アパートの家賃が高いです	
スターバックスやここいちなどのお店が、もう少しほしいなと思います	

ぎかいポストに寄せられた意見等対応報告

議会運営委員会

意見	対応経過及び結果
市長はＴＶ等で市民へ周知や声を聞くと発言されているが、提言ハガキ（添付）も更新されていない。全く市民の声をきく気がないと感じる。市議会ではきちんと民意を市政に反映していただきたいものです。	